

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 7号)

平成30年12月17日発行
 兵庫のみ研究所

窒素は、降雨や陸水等による影響もあり地先で9~17 $\mu\text{g at/L}$ 台、沖筋で7~12 $\mu\text{g at/L}$ の値となっており、前回(12/6)調査同様に平年より高い状況にあります。この海域西部において数種の珪藻が確認されましたが特に問題となる発生量ではなく、それ以外の海域ではこれら珪藻はほとんど確認されませんでした。

(水温) 漁場内平均14.5℃。平年比0.5℃、昨年比1.5℃それぞれ高い。

(塩分) 平均30.87psu。潮時(下げ潮)もあり、前回(31.62)より0.75psu低い。

(栄養塩、珪藻) 別府以西の海域において綿埃状のキートセロスの一種や、連鎖状で肉眼視できる珪藻等が散見され、上①地点でやや目立って見られたが特に問題となる発生量ではない。これら珪藻は二見周辺の地先でわずかに確認される程度、それ以外の海域ではほとんど見られず窒素は地先で9~17 $\mu\text{g at/L}$ 台、沖筋で7~12 $\mu\text{g at/L}$ であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	17.8	14.5	14.0	13.0
窒素	8.9	11.0	6.2	4.9
リン	0.70	0.74	0.61	0.52

(12/6)

(12/15)

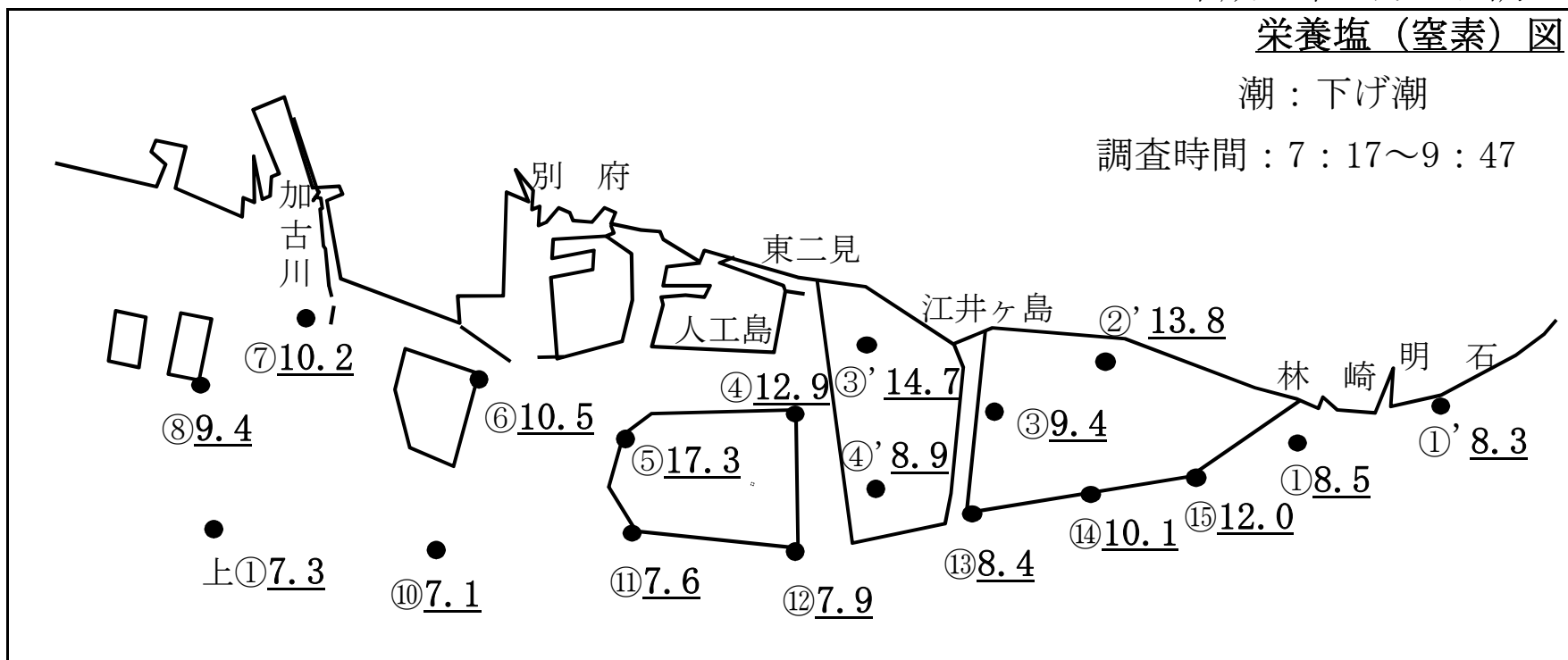
西播地先					
伊保地	水温	13.9℃	伊保沖	水温	14.0℃
	窒素	8.0		窒素	7.7
	リン	0.67		リン	0.65
白浜地	水温	13.9℃	白浜沖	水温	14.0℃
	窒素	7.8		窒素	6.8
	リン	0.63		リン	0.61

平成30年12月17日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：下げ潮

調査時間：7:17~9:47



水温図

